

2021 年度

事業報告書

自 2021 年 4 月 1 日
至 2022 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク

2021 年度 事業報告書

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク

1 事業の成果

2021 年夏、新型コロナウイルス感染拡大の影響で 1 年間延期となっていた東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技会(東京 2020 大会)が開催された。原則無観客となったことから、ボランティアの活動機会は大幅に縮小したものの、会場やその周辺で活動の機会を得た大会ボランティア(フィールドキャスト)と都市ボランティア(シティキャスト)は皆が意欲的で、大会の成功を後押しする原動力となった。国内外のアスリートや大会関係者、メディアのボランティアに対する評価も高かった。当会では、ボランティアの募集段階から、日本財団ボランティアサポートセンターを通じて大会組織委員会のボランティア運営に協力し、オリエンテーションの面談員や各種研修会への講師の派遣等を通じて、ボランティアの活動意欲の向上に多様な形で貢献してきた。

当会では、ボランティアを東京 2020 大会のレガシーとする取り組みを積極的に推進してきた。2021 年度は、(公財)日本スポーツ協会(JSPO)および(公財)笹川スポーツ財団との連携協定(2019 年 12 月締結)を受けて、JSPO 加盟競技団体の主催大会等での公募ボランティア活用促進や、国民体育大会および日本スポーツマスターズでの公募ボランティアの活躍の場の一層の充実などを働きかけ、東京 2020 大会やラグビーワールドカップ 2019 で活躍し、スポーツボランティアの意義ややりがい目覚めた人たちの活動の受け皿づくりに継続的に取り組んだ。国民体育大会については、冬季競技大会(スケート、スキー)の現地調査を行い、冬の屋外競技におけるボランティア運営についての知見を深めた。

当会の活動基盤となるネットワークの拡充については、新型コロナウイルスによる逆風を受けながらも堅調で、正会員・賛助会員の合計は 105 となった(年度目標 102)。また、ウェブサイト「スポボラ.net」上でスポーツボランティアを募集する主催者とボランティア活動希望者をつなぐコーディネート事業の数は 273 件となり、コロナ禍前(2019 年度、346 件)と比べて少ないものの、前年度(235 件)を大きく上回り、回復の兆しを見せた。

スポーツイベントの中止や延期、規模縮小など、依然として新型コロナウイルスの影響がありながらも、2021 年度は「スポーツボランティア文化の醸成」に向けて着実に前進した 1 年であった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額(千円)
スポーツボランティアに関する普及・啓発	会員拡充	通年	全国	8名	正会員(団体)66、(個人)19 賛助会員1(団体)9、(個人)1 賛助会員2(団体)10	2,272
	会員団体による情報発信および情報管理	通年	インターネット	8名	ホームページを活用した会員団体の普及・啓発	0
	コーディネート事業(スポーツボランティア紹介)	通年	全国	8名	273事業	0
スポーツボランティアに対する各種講習会の開催	スポーツボランティア養成プログラムの実施(共催事業含)	通年	全国	8名	スポーツボランティア研修会 84回 計2,490名 リーダー養成研修会 59回 計1,483名 上級リーダー養成研修会 2回 計44名 スキルアップ研修会 2回 計108名 ライセンス更新講習会 14回 計425名 合計 161回 4,550名(延べ)	2,831
	公開講座の開催	1～3月	東京都	8名	1回 420名	993
	スポーツボランティアサミットの開催	3月	東京都	8名	1回 64名	657
	大規模スポーツイベントへの協力	通年	全国	38名	2020年東京オリンピック・パラリンピック ボランティア活動報告会の開催、報告書の作成 ワールドマスターズゲームズ2021関西(2022) 共通研修における映像およびテキスト提供 共通研修の講師育成への協力 ⇒大会延期のため凍結	688
	事務局の強化	通年	東京都等	18名	事業遂行に係るスタッフの配置	19,646
広報活動	スポーツボランティアに関する情報発信	通年	インターネット	8名	ホームページ(スポボラ.net) ・募集情報、各種研修会の開催案内等	5,874
講演	外部からの依頼に対する情報提供	通年	全国	31名	14件	0
						32,961